

3 2023年(令和5年)10月5日(木曜日)

災害時に飲料水を供給

松川村ハルナウォーターと協定

松川村上緑町工業団地で飲料水製造を行うハルナウォーター社(本社||安曇野市穂高有明、青木麻生社長)と村は4日、災害時における飲料水供給の協力について協定を結んだ。村内での災害発生時、同社保有商品の飲

料水を優先供給・運搬し、被災者や救援者の避難生活の早期安定を図る。村役場で調印式が行われた。

を展開していた東京アート社から松川工場を事業譲渡され、7月から操業している。安曇野市の本社工場と合わせ年間970万ケースの飲料水を生産。大手メーカーなどを通じて、飲料水を届けている。

松川小学生/中学生駅伝に飲料水を提供するなど、災害時の協定以外でも村と協力関係を深める。

同社の中澤幹彦常務は「ハルナグループは東日本大震災の時も被災地で水を供給した経験がある。松川の水のすばらしさを日本・世界に発信しつつ、地域のお役に立ちたい」と述べた。

調印を終え協定書を交わす平林明人村長と中澤常務

